



北海道大学

日本学生支援機構奨学金 (貸与奨学金・給付奨学金) 申請に当たっての注意事項

学務部学生支援課奨学支援担当

はじめに

～奨学金を申し込むにあたり知っておいてほしいこと～

- ・日本学生支援機構奨学金は、経済的理由により修学が困難である成績優秀な学生に対し、勉強するために必要なお金として支給される奨学金です。
- ・貸与型奨学金は、卒業後に必ず返還しなければいけません。
- ・日本学生支援機構のホームページには奨学金貸与・返還シミュレーションがあります。ここで返還額の試算をしてみて、奨学金を申し込む際の参考にしてください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/document/simulation.html>



貸与奨学金①

○ 第一種奨学金：無利子の奨学金

○ 第二種奨学金：有利子の奨学金

※ 入学時特別増額貸与奨学金（第二種奨学金）

- ・入学した年の初回振込時に、一度だけ増額して貸与を受けることができる奨学金です。学部1年生及び今年度北大へ編入学した方が対象となります。
- ・入学時特別増額貸与奨学金のみの申込はできません。
- ・日本政策金融公庫に「国の教育ローン」を申し込んで審査が通った場合は、公庫から借りることになり、入学時特別増額貸与奨学金は借りられません。
- ・詳細は「貸与奨学金案内」の31ページを確認してください。

貸与奨学金②

○ 保証制度について

- ・保証制度には、「機関保証制度」と「人的保障制度」の2種類があります(貸与奨学金案内22～26ページ参照)。
 - ・人的保証の場合、奨学金の貸与申込み時には、連帯保証人と保証人が必要となります。
- (申請時に印鑑登録証明書上の住所を入力するため、あらかじめ住所を確認しておく必要があります。)



給付奨学金（高等教育の修学支援新制度）

- ・2020年度から創設された新しい修学支援制度です。
詳細は、日本学生支援機構ホームページで確認してください。
【給付奨学金について】
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html> 
- ・申請前に「進学資金シミュレーター」で、ご自身が対象となるか試算できます。
<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/> 
- ・入学料減免（A様式）または授業料減免（C様式）に申請した方で、予約採用で採用候補者に決定していない方は、今回の募集（在学採用）で給付型奨学金に申請しなければなりません。該当する方は必ず申請してください。
- ・給付奨学金と併せて貸与（第一種）奨学金を受ける場合、給付金額の区分に応じて第一種奨学金の貸与月額が調整されます（詳細は給付奨学金案内15ページを参照）。

申請にあたっての注意点①

- ・「奨学金申込みのてびき」を必ず北海道大学の窓口で受け取り、申請資格や申請手続き等を熟読し、内容を理解した上で申請してください。
- ・書類提出時には、「奨学金申し込みのてびき」に挟み込まれている「提出書類一覧表」に記載の書類を漏れなく提出してください。
- ・スカラネット下書き用紙は、申請する奨学金によって異なります
 - ◆「貸与奨学金のみ申請」の場合：
貸与奨学金申込みのてびき内に挟み込みのもの（ピンク色）を使用
 - ◆「給付奨学金のみ申請」「貸与・給付両方の奨学金を申請」の場合：
給付奨学金申込みのてびき内に挟み込みのもの（水色）を使用

申請にあたっての注意点②

- ・マイナンバー提出書は、貸与・給付両方を申請する場合でも1部のみ提出することとなります。(2部送付はしないでください)。
- ・スカラネット入力後、すぐにマイナンバー提出書を日本学生支援機構へ郵送してください(入力後1週間以内)。郵送しない場合、採用資格があっても採用にはなりません。
- ・【給付】給付奨学金確認書には必ず「マイナンバー提出書に記載の申込ID」を記入してください。
- ・【給付】「大学等への修学支援の措置に係る学修計画書」は、文字数を満たしていない場合や内容が不明確である場合は、不備となることがありますのでご注意ください。



申込期限

- ・申請書類提出締切：
4月21日(金)17:00
- ・スカラネット入力締切：
5月7日(日)23:00

※期限は厳守してください。

※スカラネットには、スカラネット下書き用紙の記入内容を入力しますので、内容をよく確認したうえで準備を進めてください。

※採用後の提出物については別途お知らせしますが、期限内に提出されない場合は採用取消となり、一括での返金が必要となる場合があります。